

発行 社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会 〒399-3202 豊丘村大字神稻3039番地1 ☎ 0265-35-1122 印刷 龍共印刷株式会社



花束にメッセージを貼るボランティアの皆さん

「コミュニケーションスクール  
ボランティアの皆さんの  
活動」

新型コロナウイルス感染症の影響で学校行事が延期や中止になり、様々な不安を抱え

ながら学校生活を過ごされた小中学校の卒業生の皆さんに、「卒業後も『感謝』や『つながり』を忘れず、前を向いて明るく、元気に頑張ってほしい」という願いを込めて、村内のコミュニケーションスクールボラ

ンティアの皆さんと豊丘村社会福祉協議会が協力し、赤い羽根共同募金の配分金を活用して、令和3年度に小学校と中学校を卒業される計127名の皆さんにバラの花束を贈りました。ボランティアの皆さんで卒業生に贈るメッセージを考え、花束に貼るなどの準備を行い、卒業式の前日までに各学校へ届けてくれました。

小学生には、「友だちを大切に、新しい自分を見つけて希望に向かって進もう!!」、中学生には、「自分に自信を持ち、夢にむかってひたむきに前進していくってください」というメッセージが添えられました。

【ボランティアの皆さんとの声】

コロナ禍で、今までできていた学校行事ができず、我慢、我慢の連続だったと思います。地域の皆さんから嬉しいお花で心が明るくなったり、前向きな気持ちになってくれると嬉しいです。ただいたお花で心が明るくなると嬉しいです。元気にこれからも頑張ってください。



手書きのメッセージに想いを込めて…



## 健康と福祉のつどい

毎年開催しております、役場健康福祉課と合同開催の「健康と福祉のつどい」は今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で会場にお越しいただくことはできませんでしたが、村CATVを通して放映させていただ

きました。

昨年から取り組んだ「災害時住民支え合いマップ」は、多くの地域で更新の時期を迎えます。マップのもつ力や作成する意味にも触れていただきながら、NPO法人さくらネット代表の石井布紀子さんにお話を聞いていただきましたのでその内容をお伝えいたします。



## 「災害にも強い村づくり」 （平時のささえあいこそ、減災力）

### 1. 災害時に生命を守る力について

○支え合いマップ：名前さえマップに載せなければ個人情報は守られます。平時にも活用でき過去の災害からも生命を守る力になりまし

○近所の底力：阪神淡路大震

災では倒壊した家の中から人を助けたのは、8～9割が家族や近所の人でした。自分の命が自分で守れない時、守ってくれたのは近所の底力でした。

○地域の活動：お祭り、サロ

ンやミニデイ、福祉活動は減災力となり、人の命を守ります。挨拶運動や花いつ



おまつりや炊き出し、地域ミニデイサービスも減災力につながります

ばい活動、世代間交流も減災力です。お祭りやイベン

トで沢山の人に食事を出しあることがある地域は炊き出しが上手。災害が起きてから急にやるのは無理でも日頃やっていることの延長線上は体が勝手に動きます。

たことに命や暮らしを守る力

### 2. 「雨がふるぞ」、その時どうしますか？

#### ○事前避難行動：水害で大事なのは事前避難行動。どこに逃げる？いつ逃げる？を

皆で共有していますか？事前避難完了を日指すために支援が必要な人を地図で確認、早めの避難をしましょう。被害が出た時には避難が完了している必要があります。

#### ○見逃し三振よりも空振り三振

振：避難したもののが被害が発生しない状況を空振り三振、避難せずに被害が発生してしまったことを見逃し三振と言います。被害が何もないか、味しい物を食べて、良かつたね、でいいじゃないか」というのが専門家の豪雨災害の考え方です。

○身近な人の声かけ：一人で逃げられない人は誰が声をかけたら逃げられるでしょうか。東日本大震災で「

※減災力：人や生活の被害を減らす、直接防災に特化していないのに命や暮らしを守る力

げろ」と促した人は同居家族、近隣友人が半数以上でした。ご近所・身近な支え合いの底力は生命を守り、減災力に繋がっています。また福祉関係者の声かけもご本人の生きる意欲に繋がっています。促すだけではなく逃げられない方にとっても、家族、近隣住民、福祉関係者の力は大きいです。

○マップ作り：体が悪くても皆で逃げられるように、マップを開んでリスクや避難経路の確認をしてください。地域のマップのシール



の色（赤、黄、緑）は、医療トリアージを参考にしています。緊急性の度合いを色別にすることで災害時に役立つ地図になります。

○避難訓練：皆で逃げてみる訓練で何が必要か、どんな道具がいるのか確認してみましょう。

### 3. 「被害が出たぞ」その後、どうなりますか？

○避難グッズ：自分はこれがないと暮らしれない、私に何がないと困るのか？を考えましょう。服薬している方は最低3日分は避難袋に入れましょう。想像を膨らませ自分に必要なものに優先順位をつけて考えてみて下さい。



サロン活動で顔の見える関係性づくり



サロン連絡会の様子

基本額（1回開催あたり）	5,000円
加算（参加者1人あたり）	500円

(例)  
運営者と参加者、計12人が参加した場合の、1回あたりの助成額

基本額	5,000円
加算 500円 × 12人	= 6,000円
計	11,000円

所に入りたくなりますが、靴は入り口で脱ぐ、近くに置きたいならビニール袋に入れましょう。今はウイズコロナの時代、マスクや消毒も大事ですが床掃除も大事です。

○災害ボランティアセンター  
社会福祉協議会が中心となりボランティアさんと共に運営し地域の支え合いに関わります。日本では被災したお家の中に入れるのはボランティアさんだけで公務では入れない仕組みになっています。地図を眺む機会があるのであれば、残

ましよう。  
○避難グッズ：自分はこれがないと暮らしれない、私に何がないと困るのか？を考えましょう。服薬している方は最低3日分は避難袋に入れましょう。想像を膨らませ自分に必要なものに優先順位をつけて考えてみて下さい。

◆まとめ  
地域で地図を広んだ話し合いの場を大事にしますよう。

身近な場所に皆で集まり美味しい物を食べたり笑ったり声をかけ合ったりお祭りしたり、それがいざという時の地域の力になることを自覚しながら日頃のいろんな苦みを子供たちに繋げていってください。

が制限されています。そんな中、サロン運営者の連絡会を開催しましたが、サロンを「やるかやらないか」ではなく、「どうやるか」話し合いを重ねて活動につなげているといふお話を伺いました。

集まるのが心配される時期には、今まで参加されていた方のご自宅に脳トレなどのお便りや温かい食事をお届けする…、手作りの料理を楽しむ

サロンでは、感染対策を徹底して調理し、出来上がった料理は家に持ち帰つて各自楽しむ…など、つながりを途切れ

サロン活動を始めたい、サロンについて詳しく知りたいという方は、豊丘村社協地域福祉課までご連絡ください。

運営者・参加者の皆さんがあわせない工夫をされています。

**サロン活動、コロナ禍でも続いています** ☺

# 令和4年度 豊丘村社会福祉協議会 事業計画

## 理 念

人々の健やかで自立した生活へ向けての支援

## 方 针

高齢者も障がい者も安心して暮らせる豊丘村づくり

### 1 活動の基本方針

社会環境の変化に伴い、少子高齢化の問題や地域・個人間格差の拡大などが懸念される中、新型コロナウイルス感染症の流行は就業の機会を奪われた人のほか、社会的弱者の存在を浮き彫りとする結果となりました。

豊丘村においても、高齢であったり、心身に障がいのある方や生活困窮者などの増加が見られ、対象の方を支える地域支援の拡大が求められています。

豊丘村社会福祉協議会では、住みよい地域づくりを目指し、全てのひとが、住み慣れた地域で心身ともに健やかで安心して暮らすことができるよう、在宅介護支援体制の充実をはかり、関係機関・団体・地域と連携し、住民の皆様の日常生活における困りごとに応じた総合的な支援と福祉サービスの提供に努めます。

### 2 重点目標

- (1)高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (2)社会的弱者及び生活困窮者の支援
- (3)介護サービスの充実
- (4)介護予防対策の充実
- (5)住民が主体となって行う地域福祉活動の推進
- (6)非常時の対応への備え
- (7)福祉事業の普及啓発
- (8)結婚相談事業の充実

### 3 活動計画

- (1)高齢者・障がい者等への生活支援・生きがい対策の充実
  - ア 「豊丘おてこ隊」による独居高齢者・高齢者世帯への日常生活支援
  - イ 認知症地域支援推進員による認知症の正しい知識の普及啓発・相談・支援
  - ウ 認知症カフェの開催（毎月延べ3回 社協・どんづく・JA長野会）
  - エ ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
  - オ 福祉タクシー利用者証の発行と運営管理
  - カ 高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
  - キ 高齢者・障がい者等が組織する団体への協力及び支援
  - ク 「車いす対応軽自動車」の貸出

- ケ 配食サービスの実施（週1回）
- コ 在宅介護者のリフレッシュのための日帰り小旅行・ケアラーズカフェの開催
- サ 在宅要介護者等のおむつ代補助

- (2)社会的弱者及び生活困窮者の支援
  - ア くらしの相談の実施（民生児童委員・行政相談員連携）毎月第4日曜日（原則）
  - イ 豊丘村独自の小口資金（くらしの資金・医療貸付金）の取組み
  - ウ 公的支援機関と連携した生活福祉資金の活用等生活困窮者への支援
  - エ 日常生活自立支援事業の実施
  - オ 信州パーソナル・サポート事業（生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援）の実施
  - カ 生活困窮者自立支援事業・就労支援事業・家計相談等県社協「まいさぽ」出張所の相談窓口・支援業務

- (3)介護サービスの充実
  - ア ケアマネジャーによる居宅サービス計画の作成及びサービス実施機関との連絡調整
  - イ ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助
  - ウ デイサービスセンター「ほほえみ」における介護
  - エ 地域包括支援センターと連携した介護保険相談窓口の常設

- (4)介護予防対策等の充実
  - ア 介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
  - イ 地域と協力しミニデイサービス15地域での実施
  - ウ ふれあい交流の促進（「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助）
  - エ 高齢者スポーツ大会の開催（マレットゴルフ大会等）

- (5)住民が主体となって行う地域福祉活動の推進
  - ア ボランティアの育成・研修の実施
  - イ ボランティアニーズの把握、情報発信
  - ウ ボランティアの活動援助（ボランティア保険、謝金等の補助）
  - エ 災害時の支援受け入れボランティアセンターの立上げ・運営訓練
  - オ 赤い羽根共同募金、フードドライブ等住民助け合いの推進
  - カ 高齢者ふれあい地域サロン（8地域）の運営支援

- (6)非常時の対応への備え
  - ア 災害や感染症の発生による事業継続困難時の事業継続計画の策定
  - イ 「災害福祉カンタンマップ」実証実験及び「災害時住民支え合いマップ」の作成支援（行政・地域との共同）

- (7)福祉事業の普及啓発
  - ア 社協報（年4回）の発行
  - イ 福祉啓発イベントの開催（健康・福祉・介護に関する講演会等）
  - ウ 福祉学習の支援
  - エ 福祉のニーズ調査・検討

- (8)結婚相談事業の充実
  - ア 村内の結婚希望者に関する情報収集
  - イ 「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
  - ウ 「愛ねっと北部」と連携イベントの企画及び実施
  - エ 長野県婚活支援センター（長野マッチング）の積極的利用

# 令和4年度 予算内訳表

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	R3年度 予算額	R4年度 予算額	比較増減
法人運営事業	法人運営事務費	21,977	23,420	1,443
	地域支援事業	30,056	29,804	-252
	結婚相談事業	972	972	0
	くらしの相談事業	205	205	0
	ボランティア事業	1,845	1,944	99
	福祉のまちづくり事業	23,496	23,571	75
	介護予防拠点施設管理事業	10,772	11,297	525
	共同募金配分金事業	1,444	1,340	-104
	北部地区結婚相談所事業	4,300	4,048	-252
	信州パーソナル・サポート事業	476	574	98
法人運営事業会計 計		95,543	97,175	1,632
介護事業	居宅介護支援事業（ケアマネジャー）	20,121	22,006	1,885
	訪問介護事業（ホームヘルパー）	30,647	29,771	-876
	通所介護事業（ほほえみデイサービス）	76,602	72,609	-3,993
	はつらつクラブ（介護予防通所型サービスA）	11,112	12,658	1,546
	障がい福祉ホームヘルプ事業	927	927	0
介護事業会計 計		139,409	137,971	-1,438
社会福祉事業 合計		234,952	235,146	194

## 令和4年度 職員紹介

居宅介護支援課

地域福祉課

総務課



はつらつクラブ

通所介護課

訪問介護課



# 赤い羽根共同募金のお礼

令和3年度「赤い羽根共同募金」(10月～12月)のお願いに際しましては、多くの皆様からご協力をいただき誠にありがとうございました。

## 令和3年度 募金報告

**目標額 1,700,000円**

**募金額 1,673,791円**

街頭募金にもご協力いただき  
ありがとうございました。



### ☆募金内訳☆

募金種別	件 数	金 額
戸別募金	1,227件	1,179,558円
法人募金	44件	278,377円
職域募金	12件	56,867円
学校募金	1 件	5,398円
街頭募金	1件	19,856円
その他募金	10件	133,735円
合 計	1,295件	1,673,791円



コロナ禍で感染予防対策をしながらの街頭募金でしたが、中学生ボランティアの皆さんのが参加し、募金活動を盛り上げてくれました。

皆様からの善意の募金は、長野県共同募金会を通じて再分配され、県域の福祉事業と豊丘村の地域福祉事業に充てられます。

県域の福祉事業は、防災備品整備・災害準備金積立・福祉施設等への自動車整備などに充てられ、村内では、南北小学校・中学校への助成金のほか、ひとり暮らしの高齢者や障がい者の希望の旅・高齢者クラブの花づくり運動・ボランティア活動支援・広報の発行等の活動費に充てられます。

## 令和3年度共同募金 安心・安全なまちづくり活動 公募配分事業の決定について

圏域の「安心安全なまちづくり活動公募配分事業」は、地域の安心・安全な暮らしを住民の皆さんとともにつくる活動を支援する助成金です。

令和2年度までに、4つの区に交付された地域の防災などに役立っています。今年度は田村地区が防災備品整備の助成金を申請し、配分が決定しました。



副会長より目録が授与されました

団体名	事業名	購入備品	配分決定額
田村区	避難所用物品整備事業	防災ヘルメット	198,000円

## 令和3年度 第4回フードドライブのお礼

コロナ禍において、日々の食料に困窮されるご家庭への支援が引き続き求められています。2月21日～3月4日の間、今年度4回目のフードドライブを行ったところ、皆様からたくさんの温かい寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。

### ◎いただいた食料

- お米(白米・玄米・もみ米) ..... 194kg
- 缶詰(シーチキン・鯖缶など) ..... 99個
- レトルト食品(カレー・佃煮) ..... 60個
- インスタント食品(カップ麺など) ..... 181個
- お菓子(せんべい・飴など) ..... 20個
- 飲み物(お茶・くず湯など) ..... 42個
- 調味料(砂糖・カレールウなど) ..... 85個
- 乾物(焼きのりなど) ..... 26個



公民館にもたくさん届けてくださいました

皆様から頂いた食料は、フードバンクをはじめ、必要とされるご家庭にお届けさせていただきます。1年間、大変ありがとうございました。

## ボランティアセンターだより No.41

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail : vc@toyo-sha.jp

### ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中または往復途上で起こる、様々なケガや賠償責任を補償する保険です。補償期間は加入日から令和5年3月31日までです。豊丘村ボランティアセンターに登録していただいた皆様は、基本プラン1名350円に加入します。加入を希望される方は社協までご連絡ください。

(保険料は豊丘村社会福祉協議会で負担いたします)

\*ボランティア行事(サロン、昼食交流会等)の参加者のケガ等を補償する「行事用保険」の取り扱いもございます。

### タオルをおゆずりください!

デイサービスほほえみでは、施設内で多くのタオルを使います。おうちに余ったタオルがありましたらゆずっていただければと思います。バスタオル、フェイスタオルなど何でも結構です。

随時受け付けておりますので、ゆずつていただける方は社協までお届けください。

○正規職員 地域福祉課 原寿美恵	○退職 (3月31日付) ・通所介護課 武田いずみ	・訪問介護課 福沢登美恵	・居宅介護支援課 佳世路代	・地域福祉課 鳴澤小笠原美香	・総務課 (事務局長兼務) 松田光弘	・通所介護課 片桐めぐみ	・はづらつクラブ 三島カズエ	・訪問介護課 宮下一代	・居宅介護支援課 大沢美佐子	・地域福祉課 (事務局長兼務) 松田光弘	○異動 (4月1日付) ・はづらつクラブ (再雇用) 細田弘枝	○課長発令 ・総務課 原寿美恵	○採用 (4月1日付) ・嘱託職員 地域福祉課 原寿美恵
------------------------	------------------------------------	-----------------	------------------	-------------------	--------------------------	-----------------	-------------------	----------------	-------------------	----------------------------	---	-----------------------	--

## ご卒業おめでとうござります ~バラの花束と共に~



豊丘北小学校 6年生



豊丘南小学校 6年生



豊丘中学校 3年1組



豊丘中学校 3年2組

## デイサービスセンターほほえみ作品展

ちぎり絵



月夜の菜の花畠



干支



寿老人



寅のおきあがりこぼし